

レッスン 2



学生用ノート | 日本語

I. 罪は人を神から隔てる

A. カインとアベル

創世記4:1-5 「人はその妻エバを知った。彼女はみごもり、カインを産んで言った、「わたしは主によって、ひとりの人を得た」。² 彼女はまた、その弟アベルを産んだ。アベルは羊を飼う者となり、カインは土を耕す者となった。³ 日がたつて、カインは地の産物を持ってきて、主に供え物とした。⁴ アベルもまた、その群れのういごと肥えたものを持ってきた。主はアベルとその供え物とを顧みられた。⁵ しかしカインとその供え物とは顧みられなかったので、カインは大いに憤って、顔を伏せた。



1. この二人の兄弟は、二種類の人々を表しています：

- ① アベルのように、神を完全に信頼し従う者、と
- ② 神を信じてはいるが、自分のやり方で物事を行えると考える者。



箴言16:25 「人が見て自分で正しいとする道があり、その終りはついに死にいたる道となるものがある。」

2. 二人の兄弟はどちらも神を信じていました。しかし、彼らの人生は非常に重要な原則を教えています。

 # 1: 私たちは自分の条件ではなく、_____条件で神に近づかなければなりません。

B. カインの捧げものは拒まれた

1. 彼は怒りました。しかし、神はあわれみを示されました。**創世記4:6-7** 「そこで主はカインに言われた、「なぜあなたは憤るのですか、なぜ顔を伏せるのですか。’正しい事をしているのでしたら、顔をあげたらよいでしょう。もし正しい事をしていないのでしたら、罪が門口に待ち伏せています。それはあなたを慕い求めますが、あなたはそれを治めなければなりません」。」

 # 2: 神はさばきを下す前に、必ず_____を差し伸べられます。(これは神のご性質を理解する助けとなります。)

2. カインは神のあわれみを拒み、高慢と不従順の中で兄弟を殺しました。

創世記4:8「カインは弟アベルに言った、
「さあ、野原へ行こう」。彼らが野にいたとき、
カインは弟アベルに立ちかかって、これを殺
した。」

カインがアベルを殺す
創世記 4:5-10



3. 新約聖書はカインの性格について次のように述べています。

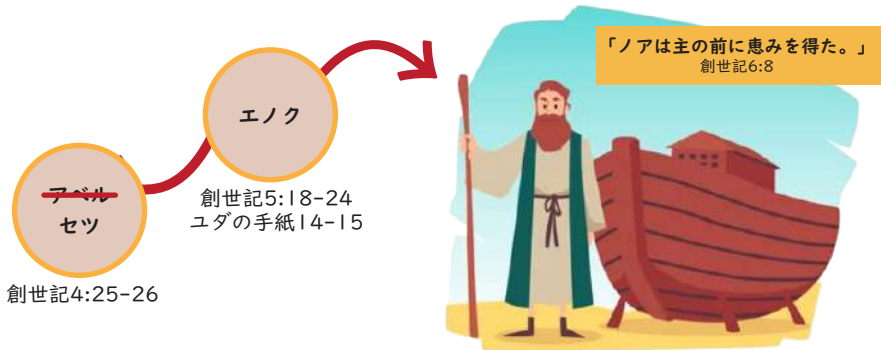
第一ヨハネ3:12「カインのようになってはいけない。彼は悪しき者から出て、その兄弟を殺したのである。なぜ兄弟を殺したのか。彼のわざが悪く、その兄弟のわざは正しかったからである。」

C. 神に対するカインの無礼で高慢な態度と、その罰

創世記4:9-16「主はカインに言われた、「弟アベルは、どこにいますか」。カインは答えた、「知りません。わたしが弟の番人でしょうか」。¹⁰主は言われた、「あなたは何をしたのです。あなたの弟の血の声が土の中からわたしに叫んでいます」。¹¹今あなたはのろわれてこの土地を離れなければなりません。この土地が口をあけて、あなたの手から弟の血を受けたからです」。¹²あなたが土地を耕しても、土地は、もはやあなたのために実を結びません。あなたは地上の放浪者となるでしょう」。¹³カインは主に言った、「わたしの罰は重くて負いきれません」。¹⁴あなたは、きょう、わたしを地のおもてから追放されました。わたしはあなたを離れて、地上の放浪者とならねばなりません。わたしを見付ける人はだれでもわたしを殺すでしょう」。¹⁵主はカインに言われた、「いや、そうではない。だれでもカインを殺す者は七倍の復讐を受けるでしょう」。そして主はカインを見付ける者が、だれも彼を打ち殺すことのないように、彼に一つのしるしをつけられた」。¹⁶カインは主の前を去って、エデンの東、ノドの地に住んだ。」

非常に重要：神の原則は決して変わることがありません。神は常に憐れみを示しながら、正しい道を教えてくださいます。しかし、その憐れみを拒むなら、やがてカインのように、神の臨在なしに永遠に生きることになるのです。

II. 神と共に歩んだ人々



- A. セツ - 創世記4:25-26 「アダムはまたその妻を知った。彼女は男の子を産み、その名をセツと名づけて言った、「カインがアベルを殺したので、神はアベルの代りに、ひとりの子をわたしに授けられました」。²⁶セツにもまた男の子が生れた。彼はその名をエノスと名づけた。この時、人々は主の名を呼び始めた。」
- B. エノク - 創世記5:24 「エノクは神とともに歩み、神が彼を取られたので、いなくなった。」
1. ヘブル11:5 「信仰によって、エノクは死を見ないように天に移された。神がお移しになったので、彼は見えなくなった。彼が移される前に、神に喜ばれた者と、あかしされていたからである。」
- C. ノア - 創世記6:8-9 「しかし、ノアは主の前に恵みを得た。9 ノアの系図は次のとおりである。ノアはその時代の人々の中で正しく、かつ全き人であった。ノアは神とともに歩んだ。」
1. イエスは次のように警告されました：
- マタイ7:13-14 「狭い門からはいれ、滅びにいたる門は大きく、その道は広い。そして、そこからはいつて行く者が多い。¹⁴命にいたる門は狭く、その道は細い。そして、それを見いだす者が少ない。」
2. ノアの時代、人々は非常に邪悪で悪に満ちていました。
- 創世記6:5-8 「主は人の悪が地にはびこり、すべてその心に思いはかることが、いつも悪い事ばかりであるのを見られた。⁶主は地の上に人を造ったのを悔いて、心を痛め、⁷「わたしが創造した人を地のおもてからぬぐい去ろう。人も獣も、這うものも、空の鳥までも。わたしは、これらを造ったことを悔いる」と言われた。⁸しかし、ノアは主の前に恵みを得た。」

3. 神はノアに、地を滅ぼすことを告げられました。

創世記6:11-13「時に世は神の前に乱れて、暴虐が地に満ちた。

¹²神が地を見られると、それは乱れていた。すべての人が地の上でその道を乱したからである。¹³そこで神はノアに言われた、「わたしは、すべての人を絶やそうと決心した。彼らは地を暴虐で満たしたから、わたしは彼らを地とともに滅ぼそう。」

III. 義なる家族が守られた

A. 神はノアに箱舟を造るよう命じられた

1. **創世記6:14-16**「あなたは、いとすぎの木で箱舟を造り、箱舟の中にへやを設け、アスファルトでそのうちそとを塗りなさい。¹⁵その造り方は次のとおりである。すなわち箱舟の長さは三百キュビト、幅は五十キュビト、高さは三十キュビトとし、¹⁶箱舟に屋根を造り、上へーキュビトにそれを仕上げ、また箱舟の戸口をその横に設けて、一階と二階と三階のある箱舟を造りなさい。」
2. **ヘブル11:7**「信仰によって、ノアはまだ見ていない事らについて御告げを受け、恐れかしてみつづ、その家族を救うために箱舟を造り、その信仰によって世の罪をさばき、そして、信仰による義を受け継ぐ者となった。」
3. **第二ペテロ2:5**「また、古い世界をそのままにしておかないで、その不信仰な世界に洪水をきたらせ、ただ、義の宣伝者ノアたち八人の者だけを保護された。」
 - a. 多くの人は、救われるために必要なのは「信仰」だけ、あるいは「ただ信じること」だけだと言います。しかし、それは神の方法でも、神の救いの計画でもありません。

B. 聖書において神を信じた者は、皆、神に従いました。

質問：ノアを救ったのは何でしょうか。① 神が前もって警告された恵みでしょうか。それとも② ノアが箱舟を造ったという事実でしょうか。

答え：_____



3: 私たちは、信仰と_____をもって応答することによって、神の救いの賜物を受け取ります。

質問：私たちは、従順に行動することによって、神の計画を信じる信仰を示さなければなりません。バプテスマは救いに必要ではないと言う人もいますが、バプテスマとは行動によって表される信仰です。(マルコ16:16、使徒行伝2:21、使徒行伝22:16)

C. 真の信仰とは従順である

1. 信仰と行動は、聖書におけるすべての救いの計画において常に共に存在します。

a. **ヘブル5:9**「そして、全き者とされたので、彼に従順であるすべての人に対して、永遠の救の源となり、」

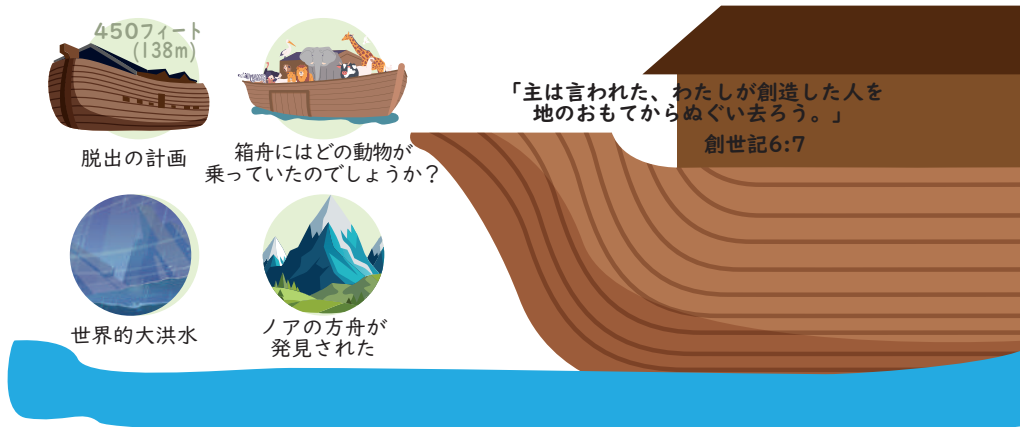
b. **ヤコブ2:14-20**「わたしの兄弟たちよ。ある人が自分には信仰があると称していても、もし行いがなかったら、なんの役に立つか。その信仰は彼を救うことができるか。¹⁵ある兄弟または姉妹が裸でいて、その日の食物にもこと欠いている場合、¹⁶あなたがたのうち、だれかが、「安らかに行きなさい。暖まって、食べ飽きなさい」と言うだけで、そのからだに必要なものを何ひとつ与えなかったとしたら、なんの役に立つか。¹⁷信仰も、それと同様に、行いを伴わなければ、それだけでは死んだものである。¹⁸しかし、「ある人には信仰があり、またほかの人には行いがある」と言う者があるろう。それなら、行いのないあなたの信仰なるものを見せてほしい。そうしたら、わたしの行いによって信仰を見せてあげよう。¹⁹あなたは、神はただひとりであると信じているのか。それは結構である。悪霊どもでさえ、信じておののいている。²⁰ああ、愚かな人よ。行いを伴わない信仰のむなしいことを知りたいのか。」

c. **ヤコブ2:24-26**「これでわかるように、人が義とされるのは、行いによるのであって、信仰だけによるのではない。²⁵同じように、かの遊女ラハブでさえも、使者たちをもてなし、彼らを別な道から送り出した時、行いによって義とされたではないか。²⁶靈魂のないからだが生んだものであると同様に、行いのない信仰も死んだもののなのである。」

d. **ヤコブ1:22**「そして、御言を行う人になりなさい。おのれを欺いて、ただ聞くだけの者となってはいけない。」

D. 神は地上のすべての命を滅ぼされた

1. **創世記7:21-23**「地の上に動くすべて肉なるものは、鳥も家畜も獣も、地に群がるすべての這うものも、すべての人もみな滅びた。²²すなわち鼻に命の息のあるすべてのもの、陸にいたすべてのものは死んだ。²³地のおもてにいたすべての生き物は、人も家畜も、這うものも、空の鳥もみな地からぬぐい去られて、ただノアと、彼と共に箱舟にいたものだけが残った。」



2. 神が戸を閉ざされた後は、だれも箱舟に入ることができませんでした。

創世記7:16「そのはいったものは、すべて肉なるものの雄と雌とであって、神が彼に命じられたようにはいった。そこで主は彼のうしろの戸を閉ざされた。」

いつの日か、私たちが今生きているこの「時代」、すなわち恵みの時代も、裁きをもって終わります。神が戸を閉ざされる時が来るなら、その時には救いを受けるには遅すぎるのです。

E. 洪水の後、神はノアと契約を結ばれた

1. **創世記9:12-17**「さらに神は言われた、「これはわたしと、あなたがた及びあなたがたと共にいるすべての生き物との間に代々かぎりなく、わたしが立てる契約のしるしである。¹³すなわち、わたしは雲の中に、にじを置く。これがわたしと地との間の契約のしるしとなる。¹⁴わたしが雲を地の上に起すとき、にじは雲の中に現れる。¹⁵こうして、わたしは、わたしとあなたがた、及びすべて肉なるあらゆる生き物との間に立てた契約を思いおこすゆえ、水はふたたび、すべて肉なる者を滅ぼす洪水とはならない。¹⁶にじが雲の中に現れるとき、わたしはこれを見て、神が地上にあるすべて肉なるあらゆる生き物との間に立てた永遠の契約を思いおこすであろう」。¹⁷そして神はノアに言われた、「これがわたしと地にあるすべて肉なるものとの間に、わたしが立てた契約のしるしである」。」



4: 神が人と契約を結ばれる時、必ず _____ しるしが伴います。

2. 契約には常に神と人の間の印、すなわち「しるし」が含まれます。これらのしるしは合意、契約、または契約書を確かなものとするものです。

3. 神はその後、ノアの家族に「増えよ、地を満たせ」と命じられた。(創世記9:1)

ノアの契約
創世記9:8-17



「地は同じ発音、
同じ言葉であった。」
創世記11:1

「生めよ、ふえよ、地に満ちよ。」
創世記9:1



セムには5人の息子がいた。



ハムには5人の息子がいた。



ヤペテには
5人の
息子がいた。

呪いと祝福が
ノアの家族を分断する
創世記9:18-27

IV. 人類の裁き

A. 人類は、別の形で再び裁かれる。

1. 神が結ばれるそれぞれの新しい契約は、人類に神とのより深い親密さを与えます。各契約は、特定の期間のためにのみ設けられます。その「時代」において、神は憐れみを示し、救いの計画を与えられます。そして人はそれを信じ、従わなければなりません。なぜなら、それぞれの時代は必ず裁きによって終わるからです。



5: 聖書におけるすべての時代は、必ず**裁き**で終わる。

2. (教師が読む) 2ペテロ3:3-10「まず次のことを知るべきである。終りの時にあざける者たちが、あざけりながら出てきて、自分の欲情のままに生活し、⁴「主の来臨の約束はどうなったのか。先祖たちが眠りについてから、すべてのものは天地創造の初めからそのままであって、変ってはいない」と言うであろう。⁵すなわち、彼らはこのことを認めようとはしない。古い昔に天が存在し、地は神の言によって、水がもとになり、また、水によって成ったのであるが、⁶その時の世界は、御言により水でおおわれて滅んでしまった。⁷しかし、今の天と地とは、同じ御言によって保存され、不信仰な人々がさばかれ、滅ぼさるべき日に火で焼かれる時まで、そのまま保たれているのである。

⁸愛する者たちよ。この一事を忘れてはならない。主にあつては、一日は千年のようであり、千年は一日のようである。⁹ある人々がおそいと思っているように、主は約束の実行をおそくしておられるのではない。ただ、ひとりも滅びることがなく、すべての者が悔改めに至ることを望み、あなたがたに対してながく忍耐しておられるのである。¹⁰しかし、主の日は盗人のように襲って来る。その日には、天は大音響をたてて消え去り、天体は焼けてくずれ、地とその上に造り出されたものも、みな焼きつくされるであろう。」

3. マラキ書4:1「軍の主は言われる、見よ、炉のように燃える日が来る。その時すべて高ぶる者と、悪を行う者とは、わらのようになる。その来る日は、彼らを焼き尽して、根も枝も残さない。」

B. イエスは、ご自身が再び来られる時はノアの時代のようなものになると語られました。

マタイ24:37-39「人の子の現れるのも、ちょうどノアの時のようであろう。³⁸すなわち、洪水の出る前、ノアが箱舟にはいる日まで、人々は食い、飲み、めとり、とつぎなどしていた。³⁹そして洪水が襲ってきて、いっさいのものをさらって行くまで、彼らは気がつかなかった。人の子の現れるのも、そのようであろう。」

1. 食い、飲み

マタイ24:44にはこう記されています。「だから、あなたがたも用意をしていなさい。思いがけない時に人の子(イエス)が来るからである。」

2. 結婚と嫁入り

3. 暴虐

- C. イエスはまた言われました。「ロトの時にも同じようなことが起った。人々は食い、飲み、買い、売り、植え、建てなどしていたが、²⁹ロトがソドムから出て行つた日に、天から火と硫黄とが降ってきて、彼らをことごとく滅ぼした。³⁰人の子が現れる日も、ちょうどそれと同様であろう。」 - ルカ17:28-30

1. 創世記19:4-5「ところが彼らの寝ないうちに、ソドムの町の人々は、若い者も老人も、民がみな四方からきて、その家を囲み、⁵ロトに叫んで言った、「今夜おまえの所にきた人々はどこにいるか。それをここに出しなさい。われわれは彼らを知るであらう。」
2. ユダ1:7「ソドム、ゴモラも、まわりの町々も、同様であつて、同じように淫行にふけり、不自然な肉欲に走つたので、永遠の火の刑罰を受け、人々の見せしめにされている。」

3. 神はその憐れみによって、裁きを下される前に、神を愛し従うご自分の民を必ず取り出されます。



6: 私たちは来るべき裁きに_____必要がある。

D. このレッスンの最後の聖書箇所

1. 創世記11:1「地は同じ発音、同じ言葉であった。」
 - a. では、さまざまな言語はどこから来たのでしょうか。

次回の聖書の学びで見ていきましょう… レッスン3。

Tokyo Worship Tabernacle Bible School 2026
[Material based on "God's Plan Revealed", Joy Fellowship, Singapore]

東京賛美の宮聖書学校2026

[「神の計画が明らかに」、ジョイ・フェロウシップ、シンガポール、に基づく資料]

Tokyo Worship Tabernacle 東京賛美の宮

Japan United Pentecostal Church :: 日本ユナイテッドペンテコステ教会

Toshin Building B2F 4-33-10 Yoyogi, Shibuya-ku, Tokyo 151-0053

〒151-0053 東京都渋谷区代々木4-33-10 トーシンビルB 2F

03-3377-5768

www.tokyoworshiptabernacle.org • tokyoworshiptabernacle@gmail.com